

● 令和5年度 第5回 講演会 『子どもの神経・筋疾患』 ●

講師：広島大学病院 小児科 小林 良行先生

実施日時：令和5年11月14日（火）14：00～15：30

会場：オンライン開催（ZOOM）

対象者：神経・筋疾患の子どものお家族、支援関係者、関心のある方

参加者：家族8名、看護師8名、養護教諭3名、相談支援専門員2名、
理学療法士2名、社会福祉士1名、言語聴覚士1名、公認心理士1名、
保健師1名、児童発達支援管理責任者1名、生活支援員1名

担当：西部保健所広島支所

● 講演内容

- ① 発作性疾患 てんかん
- ② 筋疾患
- ③ 脊髄性筋萎縮症 (spinal muscular atrophy: SMA)
- ④ 神経皮膚症候群



● アンケート結果より

<参加された方の感想>

「普段ゆっくり聞くことができない病気の概要や、治療法、質問に対する先生の説明も分かりやすく参考になりました」

「入所施設にてんかんをお持ちの利用者がおられるため、勉強になりました。内容的には少し難しかったですが、普段なかなか医学的な知識を学ぶ機会がないため良い勉強の機会となりました。ありがとうございました」

「専門的な内容を教えていただきありがとうございました。また、質疑応答の際にはより具体的な対応方法を聞くことができ、大変勉強になりました」

「対面だとなかなか参加を躊躇してしまうのですが、今回のようにZOOMだと参加しやすく良かったです。ありがとうございました」

「治療法や質問への解答もわかりやすく参考になりました。ありがとうございました」

● 相談員より一言

今年度5回目の講演会をハイブリット方式で行い、たくさんの方の参加を頂きました。講師からは疾患や治療に関する分かりやすい説明と事前質問や会場からの質問にも対応して頂き、参加の方々に満足いただける講演となりました。例年神経・筋疾患の講演には専門職からの参加を多くいただきます。関心の高さが伺え、今後も開催していきたいと思っています。

